

改正

昭和41年 3 月18日 条例第11号

(中略)

令和 4 年 3 月17日 条例第 6 号

枕崎市運動場条例

(趣旨)

第 1 条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第244条の 2 第 1 項の規定に基づき、枕崎市運動場（以下「運動場」という。）の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第 2 条 本市に運動場を設置し、その名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
塩浜運動場	枕崎市中央町及び岩崎町
深浦運動場	枕崎市中央町

(運動場の管理)

第 2 条の 2 運動場の管理は、法第244条の 2 第 3 項の規定により、法人その他の団体であつて市長が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせるものとする。

2 指定管理者は、法令、この条例及びこれに基づく規則の規定に従い、誠実に運動場を管理しなければならない。

3 運動場の管理に関しては、この条例に定めのあるものを除くほか、枕崎市議会の議決に付すべき公の施設に関する条例（昭和39年枕崎市条例第 2 号）及び枕崎市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例（平成18年枕崎市条例第21号）の規定を適用する。

(指定管理者が行う業務)

第 2 条の 3 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 運動場の利用の許可に関する業務
- (2) 運動場の施設及び附属設備の維持管理に関する業務
- (3) 運動場の運営に関する業務

(4) 運動場の利用料金（法第244条の2第8項に規定する料金をいう。以下同じ。）の決定、徴収及び減免に関する業務

(5) 前各号に掲げるもののほか、運動場の管理運営上市長が必要と認める業務

(利用の許可)

第3条 運動場を利用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。

2 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当するときは、運動場の利用を許可しない。

(1) 公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき。

(2) 公益を害するおそれがあると認められるとき。

(3) 建物及び附属設備をき損するおそれがあると認められるとき。

(4) その他運動場の管理上支障があると認められるとき。

(利用期間)

第4条 運動場は、引き続き5日以上利用することができない。ただし、指定管理者が、特別の必要を認めるとき又は運動場の管理上支障がないと認めるときは、この限りでない。

(目的外利用又は権利譲渡)

第5条 利用者は、運動場を許可目的以外の目的に利用し、又は利用する権利を譲渡してはならない。

(利用料金)

第6条 利用料金は、別表に定める額の範囲内とし、指定管理者が市長の承認を得て定める。

2 利用者は、前項に規定する利用料金の全額を指定管理者が指定する日までに前納しなければならない。ただし、指定管理者が特に必要と認めるときは、利用料金を後納することができる。

3 指定管理者は、第1項の利用料金を徴収し、当該指定管理者の収入として収受するものとする。

4 指定管理者において特別の事情があると認めたときは、利用料金を減免することができる。

5 指定管理者は、運動場の利用を許可された者が天候その他特別の理由により利用しなかつたときは、納入された利用料金を返戻することができる。

(設備の制限)

第7条 利用者は、運動場の利用の際、特別の設備を設置しようとするときは、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。

(利用許可の取消し)

第8条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する者について、利用の許可を取り消すことができる。

- (1) この条例に違反したとき。
- (2) 運動場の管理上必要と認めたとき。

(原状回復義務)

第9条 利用者は、運動場の利用を終了したときは、直ちに原状に回復して返還しなければならない。

(委任)

第10条 この条例の施行に関し、必要な事項は、市長が定める。

附 則

この条例は、昭和39年4月1日から施行する。

附 則 (昭和41年3月18日条例第11号)

この条例は、昭和41年4月1日から施行する。

附 則 (昭和43年6月10日条例第21号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和45年3月14日条例第15号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和52年3月30日条例第13号)

この条例は、昭和52年4月1日から施行する。

附 則 (昭和54年6月27日条例第23号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和55年6月28日条例第28号)

この条例は、昭和55年7月1日から施行する。

附 則 (昭和56年7月27日条例第20号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和57年3月18日条例第15号)

この条例は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則 (昭和57年10月13日条例第28号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和60年3月28日条例第19号)

- 1 この条例は、昭和60年4月1日から施行する。
- 2 改正後の枕崎市運動場条例別表の規定は、この条例の施行の日以後の使用許可に係る使用料に

ついて適用し、同日前の使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。

附 則（平成元年 3 月 30 日条例第 17 号抄）

- 1 この条例は、平成元年 4 月 1 日から施行する。
- 2 次の各号に掲げる規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後の使用許可に係る使用料について適用し、施行日前の使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。

（9） 第 14 条の規定による改正後の枕崎市運動場条例別表の規定

附 則（平成 5 年 3 月 29 日条例第 28 号）

この条例は、平成 5 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 8 年 10 月 1 日条例第 23 号）

- 1 この条例は、平成 8 年 11 月 1 日から施行する。
- 2 改正後の枕崎市運動場条例別表の規定は、この条例の施行の日以後の使用許可に係る使用料について適用し、同日前の使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。

附 則（平成 9 年 3 月 26 日条例第 13 号）

この条例は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 9 年 3 月 26 日条例第 14 号抄）

（施行日）

- 1 この条例は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。
- （経過措置）
- 2 次の各号に掲げる規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後の使用許可に係る使用料について適用し、施行日前の使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。

（13） 第 18 条の規定による改正後の枕崎市運動場条例別表の規定

附 則（平成 10 年 12 月 22 日条例第 31 号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成 11 年 12 月 17 日条例第 19 号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成 12 年 3 月 23 日条例第 10 号）

- 1 この条例は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 次に掲げる規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後の使用許可に係る使用料について適用し、施行日前の使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。

（1）・（2） 〔略〕

(3) 第3条の規定による改正後の枕崎市運動場条例別表の規定

附 則（平成14年12月20日条例第25号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成17年9月28日条例第25号）

この条例は、平成17年11月7日から施行する。

附 則（平成19年10月2日条例第27号）

この条例は、平成19年12月1日から施行する。

附 則（平成22年9月14日条例第20号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成23年3月18日条例第4号）

この条例は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成25年12月20日条例第41号）

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成26年3月14日条例第4号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例（第9条及び第18条の規定を除く。）による改正後のそれぞれの条例の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後の使用許可等に係る使用料等について適用し、施行日前の使用許可等に係る使用料等については、なお従前の例による。

附 則（平成31年3月20日条例第3号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成31年10月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例（第9条及び第17条の規定を除く。）による改正後のそれぞれの条例の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後の使用許可等に係る使用料等について適用し、施行日前の使用許可等に係る使用料等については、なお従前の例による。

附 則（令和2年12月16日条例第25号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、令和3年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際現に効力を有する枕崎市教育委員会が行った処分、手続その他の行為又はこの条例の施行の日（以下「施行日」という。）前に枕崎市教育委員会に対してなされた申請その他の行為で、施行日以後この条例の規定により市長が管理し、及び執行することとなる事務に係るものは、施行日以後においては、市長が行った処分、手続その他の行為又は市長に対してなされた申請その他の行為とみなす。

附 則（令和3年12月10日条例第20号）

(施行期日)

- 1 この条例は、令和4年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日前に改正前の枕崎市運動場条例、枕崎市立総合体育館等の設置及び管理に関する条例及び枕崎市海洋センターの設置及び管理に関する条例（以下「旧条例」という。）の規定により市長がした許可その他の行為又は旧条例の規定により市長に対してなされている許可の申請その他の行為は、改正後の枕崎市運動場条例、枕崎市立総合体育館等の設置及び管理に関する条例及び枕崎市海洋センターの設置及び管理に関する条例（以下「新条例」という。）の相当規定により指定管理者がした許可その他の行為又は新条例の相当規定により指定管理者に対してなされた許可の申請その他の行為とみなす。

附 則（令和4年3月17日条例第6号）

この条例は、令和4年4月1日から施行する。

別表（第6条関係）

1 野球場利用料金

運動場名	野球場	
利用者 区分	社会人	学生・児童生徒
利用区分		
練習の場合	2時間まで330円とし、1時間を増すごとに、220円を加算する。	2時間まで160円とし、1時間を増すごとに、110円を加算する。
試合の場合	2時間まで660円とし、1時間を増すごとに、330円を加算する。	2時間まで330円とし、1時間を増すごとに、160円を加算する。

附属	スコアボード	1 試合につき	800円
設備	放送設備	1 回につき	550円

附記

- 1 利用者が枕崎市、南さつま市及び南九州市の住民でない場合の利用料金は、利用料金に 5 割を乗じて得た額を加算する。
- 2 利用時間に 1 時間未満の端数があるときは、その端数は 1 時間とみなす。
- 3 この表の規定に基づき算定した利用料金の額に 10 円未満の端数が生じたときは、その端数は切り捨てるものとする。

2 プール利用料金

運動場名	プール	
占用利用	利用料金	
	1 日の場合	14,300円
	午前の場合	5,500円
	午後の場合	8,800円

附記

- 1 利用者が枕崎市、南さつま市及び南九州市の住民でない場合の利用料金は、利用料金に 5 割を乗じて得た額を加算する。
- 2 許可時間を延長した場合の利用料金は、延長 1 時間（1 時間未満の端数があるときは、1 時間とする。）ごとに、その属する利用時間区分の利用料金に 2 割を乗じた額を加算して得た額とする。
- 3 この表の規定に基づき算定した利用料金の額に 10 円未満の端数が生じたときは、その端数は切り捨てるものとする。

3 塩浜テニス場利用料金

運動場名	塩浜テニス場			
利用 区分	利用者 区分	社会人		学生・児童生徒
	占用利用	午前の場合	1 面当たり	660円
		午前の場合	1 面当たり	330円

	午後の場合	1面当たり	880円	午後の場合	1面当たり	440円
	夜間の場合	1面当たり	880円	夜間の場合	1面当たり	440円
上記以外	1面	1時間当たり	220円	1面	1時間当たり	110円

附記 この表において、プール利用料金の表附記の規定を準用する。

4 ソフトボール場の占用利用料金

利用区分		午前	午後	夜間
施設名		8時30分～正午	正午～17時	17時～22時
占用利用（社会人）一面当たり	塩浜ソフトボール場	330円	440円	330円
	深浦ソフトボール場	330円	440円	330円

附記 この表において、プール利用料金の表附記の規定を準用する。

5 夜間照明施設の利用料金

施設名		利用料金（1時間当たり）
ソフトボール場	塩浜第1コート	1,500円
	塩浜第3コート	1,500円
	深浦運動場	1,500円
	塩浜テニス場	1面 600円
利用者が枕崎市、南さつま市及び南九州市の住民でない場合は、利用料金に5割を乗じて得た額を加算する。		